

蔵増北壮年会だより
発行 第34号
平成12年12月25日



そうねん

発行人会長 山崎秀行
編集委員長 奥山正男
編集 機関紙編集委員会



姿を現した東北中央自動車道天童インターチェンジ H128

さよなら20世紀

そして、2001年

いま 新世紀の扉を開く

もっと気軽に たのしもうよ



誰もが集ま
れる機会を
副会長 熊澤常也

20世紀も残すところ、あとわずか、新世紀に向けて、北壮年会をより良い会にするには、会員相互の交流をもっと、もっと深めていく必要があります、誰もが気軽に集まれる機会を多く作っていききたいと考えております。

新部発足も積極的に

現在六つのクラブが活動しておりますが、新たにゴルフクラブを作ったかどうかという声が出ています。執行部としても前向きに支援していく考えですので、他にもありましたら積極的に仲間を集め取り組んでいただきたいと思います。

新春麻雀大会を 北区全体で開催

これまで新春麻雀大会は部員を対象に行ってまいりましたが、「愛好者は多い。地域のみんなで楽しもう。」ということので一般の方にも声をかけて開催することになりました。多数の参加をお待ちしております。

元日にみんなで集合

理事会で提案されたことですが、会員が一堂に集まれる機会が少ないということで、2001年の元旦に『21世紀を祝う会』を企画しました。みんなで今年の夢や抱負を語り合いたいと思います。

その他の話題として、市連合青壮年会長から話かけられたことですが、「会の名称を『青壮年会』にしてもっと若い人に門戸を広げたら」という意見がありました。すぐに決めなければならぬことではありませんが、皆さんの声をお聞かせいただきたいと思います。

集まれ 麻雀愛好家諸君

第1回蔵増北新春麻雀大会開催

前段で熊澤副会長が主旨をご説明したように21世紀の幕開けにあたり、地区民が一堂に集まり大衆の娯楽である麻雀を通して楽しく親睦を図りたいと思います。

つきましては、次のような内容で開催します。景品もたくさん用意しますので会員、OB、一般の区別なく、お誘い合わせの上、奮ってご参加ください。

- 1 日時 平成13年1月14日(日)
午前9時から午後4時
 - 2 場所 北公民館2階大広間
 - 3 参加費 500円(昼食代として)
 - 4 申し込み 12月末まで最寄りの理事へ
- ☆☆主催：北壮年会 事務局：麻雀部

ざっくばらん 元日に

みんな集合だよ 21世紀を祝う会

会では色々な事業ごとに会員の集う場がありますが、「全体の集りって言うと総会の場ぐらいしかないんじゃない？」という素朴な疑問が理事会で出されました。「じゃ、意外と元日って自由な人が多いのでは…」ということで、会員の皆さま、記念すべき新世紀2001年の幕開けですし、気兼ねなく、ざっくばらんにワイワイやりましょう。

- 1 日時 平成13年1月1日 元旦
午後3時から午後5時
- 2 場所 北公民館
- 3 会費 1,000円

※某理事によると、世紀を超えた熟成者込みとか、思いを込めた寄せ鍋とかを用意したいとのこと。

翔け年男

新世紀の夢



夢はわが子の成長

北二区 岩月 成人

(昭和40年生まれ)

蔵増に帰り家業を営むこと早くも一年が過ぎ、こちらで生まれた次男坊の貫も一歳になった。四人の子ども達に囲まれて賑やかな毎日である。

頭の毛が少々薄くなってきたことと、今年の分館対抗駅伝大会において北区の七年振りの優勝に貢献できたことだろうか・・・。

新世紀の夢は？ と聞かれ、まだまだ不況が続く暮らしにくい時代であるが、私の願いは、家族の皆が健康で互いに助け合いながら仲良く暮らせること、それぞれが自己実現に向かって夢や希望を持って生活することである。小さな家庭を社会が温かく支えてくれるそんな世の中であって欲しいものだ。

究極の私の本音を言えば、我が子の成長に一喜一憂する蔵増地区一番の「親バカ父ちゃん」になることが夢である。



北壮年会に入って

北二区 土屋 恵一

(昭和40年生まれ)

はやいもので自分が北壮年会に入って四年目になるうかとしています。北壮年会に入って、何か少しでも地域の役に立とうと思ったのが動機でした。

この四年間でいろいろと先輩諸兄、地域の皆様方に御指導いただきありがとうございます。ありがとうございました。

思い出もソフトボール大会とか、将棋大会とか、いろいろありますが、今年二月、北壮年会二十周年記念式典を迎えられたことが自分に対していい勉強になって深く印象に残っています。心よりお礼とお祝いを申し上げます。

これからは、次の二十周年に向け、更に飛躍しなければならぬと思います。

来るべき二十一世紀をどのように構築するのか、地域においても高速交通網の整備が進み、大きく変貌しようとしております。そうしたことも含めて、地域の活性化を図るために、壮年会に寄せられる期待は大きいものがあると思います。私も微力ながら郷土発展のために地域づくりに参加してまいりたいと思います。



YUSIYU

北三区 五十嵐 利夫

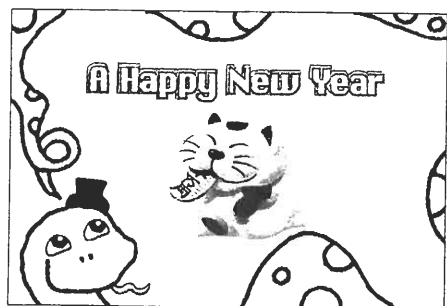
(昭和28年生まれ)

長い間の念願であった新しい自分たちの家を記念すべき2000年に建てる事

ができ、大きな夢をひとつ叶える事ができました。まずはひと呼吸といったところでは。

来年は年男、まだまだ若いつもりです。同じ歳の仲間でもじいちゃんになった人もおりますが、私はもう少し先のようにです。

壮年会や地域の活動には思うような参加ができなく、申し訳なく思っています。私は近年ではありますが新たな目標に向かい、駄目でもともと自分の人生でもありますので、静かに挑戦しようと思つてるところです。





「楽しく走れました」 気分はシドニー? 今田仁志さん



声を合わせろ ヨイショ・ヨイショ (決勝戦)

20世紀 あの 場面

蔵増地区レクリエーション大会 H12.8.27
蔵増地区分館対抗駅伝大会 H12.11.3



この クルッ クルッ ってのが じれったいんだよなあ

ちゅば ちゅば
なんか久しぶりだな



合ってる 合ってる みんなの呼吸はひとつ



グングンと広がる差
熊沢竜也くんー鎌倉菜穂ちゃん



さあ 引き離せ!
鈴木健司くんー渡辺沙紀ちゃん



早くもリード
黒沼隆人(りゅうと)くん
←若月和(なごみ)ちゃん

先頭集団を
グイグイ引っ張る健司くん



字を書いても、走っても
やっぱり博明さんはスゴイ



「走りの北」復活
見事、平成五年以来の優勝



筆さばぎに勢いとしなやかさ (市書展) ヴィテ 12.11.12

ありがとう、あの感動

第14回 蔵増地区分館対抗駅伝大会

勝利のたすきをつないだランナー

- | | |
|----------|----------|
| 1区 鈴木 健司 | 2区 五十嵐絵美 |
| 3区 山崎 秀人 | 4区 高橋 純一 |
| 5区 五十嵐大輔 | 6区 和田 友幸 |
| 7区 岩月 成人 | 8区 土屋 博明 |
| 9区 土屋加奈子 | (敬称略) |



ね、この「そば」美味しいって評判だよ
(文化祭 12.11.5)



竜巳・竜也・康志 真っ先にゴール



ぶっちぎりで「走りの北」をアピール
アンカーは、岩月成人さん



途中アクシデントも跳ね返すこの底力
森山光晴さん・森谷あかねさん



まるでロケットスタート
高橋純一くん・土屋加奈子ちゃん

仲間 のひろば

くらぶ活動 ハリキッテます

やる気充分も

結果及ばず

市連合ソフト

今年、期待のルーキー
岩月成人さんを迎え、早朝
練習も重ね万全の体制で大
会に臨みました。七月九日
の大会当日は、日頃の

行いのせい、前日の
大雨もすっきり上がり、
晴天のスポーツ日和と
なりました。試合開始
は、前日の大雨の影響
を受け三時間待たされ
ることとなりました。
我がチームは、合計
年齢385歳の昔若き
精鋭達で、対戦相手は
今若き高木青壮年会。
試合内容は一進一退
の引き締まった攻防で



鋭く反応 緊迫した試合運びが……

進み、体もようやく温まり、
さあ、これからというところ
相手のラッキーなポテン
ヒットが続き、あえなくコ
ールド負けを宣告されてし
まいました。

試合後は北堀公園で午後
一時から夕方六時までビー
ルを片手に焼肉で反省会を
行いました。次第に試合の
反省はどこかに飛んでゆき、

地域の話題で大いに盛り上
がりました。来年は、多く
の応援者と共に祝勝会を開
きたく、多くの参加者を希
望します。

(ソフト部長 山崎 稔)

市書展に

自信作出品

書道部

「パルテ」二階市民ギヤ
ラリーにおいて十一月八日
から十二日まで開催された
第46回市書展に今年も各
部員の力作を出品しました。
この書展は、市書道連盟
が主催するもので、一般の
部一七七名、教育の部一九
九名の出品があり、市最大
規模の書展となっております。
当書道部は、昨年に続
き二回目の出品となりまし
たが各部員の上達振りに驚

わたしの作品

今回ご紹介
するのは、平成
十年に入部し
て今年で三年
目を迎えた佐
藤伸一さんで
す。伸一さんの
入部の動機は、
「何か一生
自分の身に付
く趣味を持ち
たかった」からだそうです。
伸一さんは何事
にも一生懸命打ち込む
方で、書道部において

もこれまで二年間無欠席
で皆勤賞を連続してもら
っている方です。実力もな
かなかで現在東邦書道会
一級の腕前です。近頃は、
仕事の関係で多忙なのが
実情で、練習日が近づく
と「最近行く時間がなが
いね。」と奥さんから一言。
今は少しでも時間を見つ
けて机に向かい、早く昇級
したいと語ってくれまし
た。私達もひたむきに努力
する姿勢を学びたいと思
います。(聞き手 佐藤俊彦)

書心

伸一書

佐藤伸一さんの作品

「書心」

かされます。他と比べても
遜色なく、レベルの高さが
感じられました。「継続は
力」をモットーに努力して
きた部員と岩月先生の意気

込みが伝わってきました。
他の作品を鑑賞し、さらに
研鑽し、これからの作品に
磨きがかかることを期待し
ます。(書道部 佐藤俊彦)

※6ページに写真掲載

将棋の里で 名人育成を

地域づくり委員会と将棋部が連携

無限の力を秘めた大器たち



蔵増地区 地域づくり委員会との連携で、化学習部会が発起人となり、「蔵増将棋教室」が十月十四日にスタートしました。地域で将棋文化を育



毎年ごちそうさまなっす。(大井沢合宿)

今年も大井沢で練成

土曜日の午後一時から地区公民館で開催しており、本将棋のほか、挟み将棋、回り将棋など上級者から初心者まで楽しんでおります。現在の生徒数は、小学生二十名、一般の方五名ですが、回を重ねるたびに子ども達が増えてきており、未

来の名人が、プロ棋士がこの蔵増から出るのが究極の夢です。時間の都合が付く方はずいぶん蔵増地区公民館にお立ち寄り、一緒に将棋を楽しませるか。

葬祭の作法を 学ぼう 謡曲部

一泊練成会を去る十月十四日に開催しました。今年も十名の部員が参加し、月例会及び消化試合を行いました。その後は、緊張したおつむをほぐしてキノコや山の幸に舌つづみを打ちながら、大一番、市連合青壮年会将棋大会での三度目の優勝を誓い合いました。(将棋部長 森山美典)

十月十三日、市民文化会館で行われたプロの太鼓師龍連山を聴き感動を覚えました。終了後北公民館で懇親会を行い、また、十一月十七日には東海林隆さんの手打ちそばを賞味しながら謡曲部の今後の活動について話し合いました。その中で、「葬儀に手伝いに行っても進め方が分からなく困ることがある。」と言うことで、年を明けてから葬祭に関する勉強会を開催しようということになりました。部員だけでなく会

秋を探しに 裏磐梯 写真部

今年、壮年会の写真部に入会させていただき、恒例の移動撮影会に初めて参加しました。十月二十八日の土曜日、米沢から西吾妻スカイバレーを通って五色沼方面の紅葉を撮影するコースを企画し、当日の参加者は、部長の太木さんをはじめ、土屋久雄さん、秋保栄さん、鈴木則男さんと私の五名でした。スカイバレーの道路沿いでは、思うようなポイントを探せなかったのですが、赤滝と黒滝を眺める場所まで車を止めて撮影しました。五色沼では、紅葉の見ごろということで人が多く、遊歩道では人と人がすれ違うのも大変な状態でしたが、磐梯山などをバックに、昼



あぁ、今日は良かったなあ(喜多方にて)

7	6	5	4	3	2	1	
				飛	と	桂	持駒 金
			王	歩	歩	歩	一 二 三 四 五 六 七 八 九
			王	歩	歩	歩	

二時過ぎまで、各自各様にシャッターを切りました。撮影会終了後、ラーメンで有名な喜多方まで足を延ばし、遅い昼食とつて帰路につきました。(写真部 土屋光春)

近所のニュース

北公民館の表札がリニューアル



北公民館の玄関先で地域活動を見守り続けている表札が生まれ変わりました。五十嵐俊一館長から東海林隆書道部長に依頼があり、揮毫については岩月竹陽(啓次郎)先生、文字彫り、漆塗りについては桜井掬水(和男)さん、版面削りについては五十嵐政利さん達の力添えと指導をいただき東海林さんが丹精込めて仕上げました。お寄りの際ご覧ください。

赤ちゃん誕生おめでとう

* 東海林由人さん・千賀子さん
三男 颯真くん(H12.8.31 生)

☆会員の家庭に生まれた赤ちゃんや、結婚などのおめでたい話、地域内でこんな良い話があった…など、シアワセなニュースがありましたらお知らせください。

この人

北 一
佐藤政幸さん

今回は
前副会長
の佐藤政
幸さんを
紹介しま

す。政幸さんは昭和五十四年の北壮年会発足当時から
の会員です。同級生九人
と一緒に加入したため、す
なり会に入って行って楽し



を刻んでおります。
特に印象に残っている思
い出は、というと、連合青
壮年会将棋大会で、なか
か勝てなかったライバルの
強豪北久野本チームを破つ
て初優勝した時が一番うれ
しかったということでした。
仕事は、学校給食の配送
を行っており、天童では

く活動ができ
たそうです。
また、当初
から加入した
ソフトボ
ール部と将棋部
で大活躍し、両
部長職を歴任
華々しい歴史

門題が起きなかつたが、
O157騒動の時に子ども
たちの健康を守るため、
非常に気を使ったそうです。
趣味は将棋。独学で勉強
二段格の腕前で将棋部の主
力メンバーとして活躍して
おります。今までの主な成
績は、北区新春将棋大会で
の優勝三回、市連合青壮年
会将棋大会優勝二回、政幸
さんは、今後とも精進して
歳をとつても続けて行きた
いと語ってくれました。
家族構成は父母、妻、長
男の四大家族で来年中には
外に初孫誕生でおじいちゃ
んになる予定です。
(聞き手 後藤賢次)

これからの行事

- ◎ 一月一日(月) 北壮年会21世紀を祝う会(北公民館)
 - ◎ 一月十四日(日) 蔵増北新春麻雀大会(北公民館)
 - ◎ 二月四日(日) 蔵増地区青壮年会ボウリング大会
 - ◎ 二月十一日(日) 北区新春将棋大会
 - ◎ 二月二十五日(日) 市連合青壮年会将棋大会
- 北壮年会平成十二年度総会

あとがき

▽ミレニアム問題に始まり、何かと話題の多い二十世紀最後の年でした。蔵増地区も高速道路のインターチェンジが着工され、その容

▽今年、私たち写真部にも久しぶりに新入部員が入り、例会や移動撮影会も多くの参加者で実施できました。人が会うと趣味の話はもろろん、地域や社会のこと、色んな話が生れます。出会いをもつて地域の仲間づくりを進めていきたいと思

が次第に見えてきました。地域をとりまく状況も二十一世紀に向けて大きく変わりつつあります。私も北壮年会の一員としてますます会の為、クラブの為、努力していきたいと思

(書道部委員 佐藤俊彦)

▽北壮年会発足当時より続いているソフトボール部はかつては県下でも優秀な強豪チームとして活動してまいりました。これからは、新しき時代に向けて若い力と共に、北壮年会活動と古豪復活に向け誠意邁進していく事を約束いたします。

(ソフト部委員 山崎稔)

☆第23回詰め将棋の回答

- ▲3 二金 △同玉
- ▲5 二飛成 △4 二金引
- ▲4 三歩成 △同竜
- ▲2 二金 まで七手詰め

(写真部委員 大木富雄)

編集委員

委員長 奥山正男 ・常任委員 秋保栄、森山美典、東海林隆
・区選出委員：1区 後藤賢次、2区 今田仁志、3区 土屋博明
・部選出委員：ソフト部 山崎稔、将棋部(兼) 森山、麻雀部 斎藤勉、謡曲部 土屋弘良、書道部 佐藤俊彦、写真部 大木富雄

表紙題字 書道部長 東海林鳳竹(隆)書